

イタセンパラとは？

イタセンパラの特徴

コイ目ーコイ科ータナゴ亜科ータナゴ属

生息場所：河川内の流れの緩やかなワンドやたまりに生息。

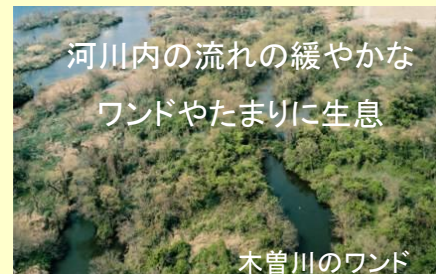
産卵：秋季にタテボシガイなどの二枚貝に産卵する。孵化仔魚はそのまま貝内で越冬し、翌春水中に泳ぎ出る。1年で成熟し、寿命は約1年。

食性：稚魚の間は動物プランクトンを補食するが、成長と共に付着藻類を餌とするようになる。



・平べったく四角い体形と大きなヒレが特徴。

・産卵期(秋)になると雄の体には鮮やかな紫紅色の婚姻色が表れる



分布

日本固有種

- ①濃尾平野
②富山平野
③琵琶湖淀川水系
に生息

生息地は
世界でこの
3箇所だけ



絶滅危惧

国の天然記念物
国内希少野生動植物種
国のレッドリスト絶滅危惧IA類



底泥、枯れ枝の堆積

減少要因
生息環境の悪化
外来魚の影響
密漁



ブルーギル